

パパッとブレーキキット取付説明書(Ver3.0)

100305

この度は、パパッとブレーキキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。
車両に接続する前に必ず右面の検査を行って、配線が正常であるということを確認してください。

基本キット製品構成 ・コントローラー(緑3) 1個 ・専用ハーネス 1セット ・抵抗 1本 ・取付説明書 1枚

基本機能

- ・ブレーキを踏むと設定回数ブレーキランプが点滅したあと、点灯します。ブレーキを放すと残光しながら消灯します。
- ・スモールランプを点けるとポジションランプ化することもできます。

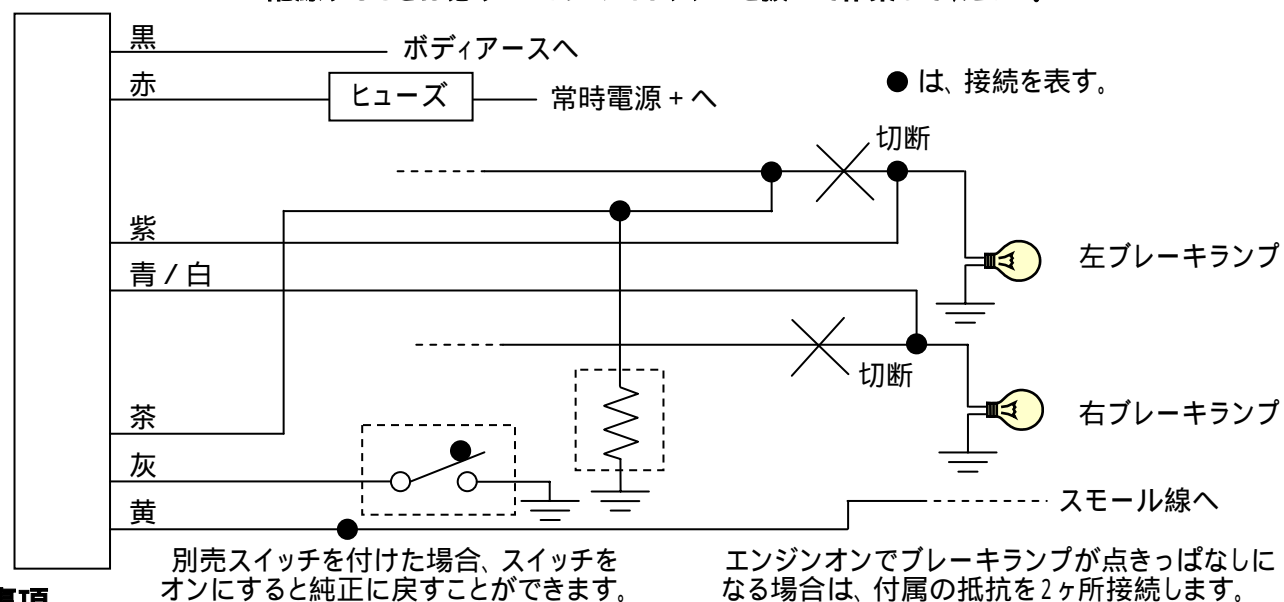
配線方法

| ケーブル線色 | 説明と主な接続先 |
|--------|----------------------------|
| 黒 | ボディアースへ接続。 |
| 赤 | 常時12V電源の+へ接続。 |
| - - - | - - - |
| - - - | - - - |
| 紫 | 左ブレーキランプ出力線へ接続。 |
| 青/白 | 右ブレーキランプ出力線へ接続。 |
| - - - | - - - |
| - - - | - - - |
| 茶 | 左ブレーキランプ入力線へ接続。 |
| 灰 | 純正モードスイッチへ接続。 |
| 黄 | スモール線へ接続。 |
| 注意事項 | 接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。 |

基板内ジャンパー設定について。(ジャンパー設定をするときは、基板の回路をショートしないようにしてください)
 JP1:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付けると残光時間が長くなります。外すと短くなります。
 JP2:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付けると左右交互に点滅します。外すと同時に点滅します。
 JP3:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付けると点滅回数が3回(交互の場合、計4回)、外すと2回になります。
 ジャンパー設定は、コネクタを挿す前に設定して下さい。

基本結線図

配線するときは必ず11ピンのコネクタを抜いて作業してください。



注意事項

- ・左右それぞれ50Wまで対応しています。それ以上の電球には接続できません。装置が壊れる場合があります。
- ・コントローラーは防水ではありませんので、必ず防水処理を行って設置して下さい。
- ・LEDブレーキランプの場合はちらつく場合があります。
- ・本商品は車検対応していませんので、公道での使用は絶対にしないで下さい。
- ・電源を入れた状態で、本商品の紫線または青/白線をアースに接触すると壊れますので絶対にしないで下さい。

パパッとブレーキキット検査方法

配線完了後、コントローラーを接続する前に必ず以下の手順で配線を確認してください。

この配線検査を行わずにコネクタを挿すと、コントローラーが破損します。

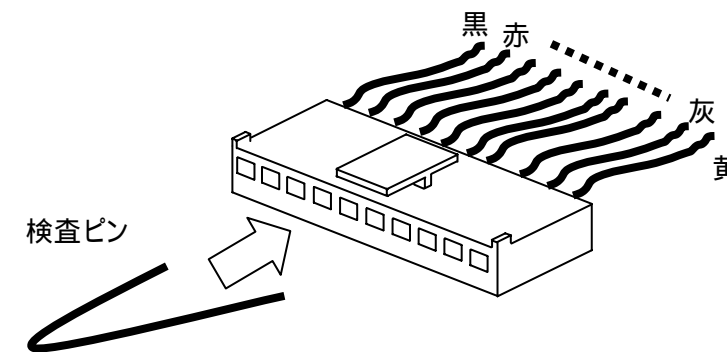
必ず1番から6番まで、順番に飛ばさずに確認してください。途中、正常でない場合は、次に進まずに配線を直してから次に進んでください。

手順以外の差込は破損の元になりますので、絶対にしないように注意してください。

| 順序 | 検査方法 | 車両の動作 | 異常の場合の不良原因 |
|----|------------------------------|-------------|----------------------------|
| 1 | 赤と紫の穴に検査ピンを差し込む。 | 左ブレーキランプが点灯 | 赤または紫線の結線不良 |
| 2 | 赤と青/白の穴に検査ピンを差し込む。 | 右ブレーキランプが点灯 | 青/白線の結線不良 |
| 3 | 茶と紫に検査ピンを差し込み、キーを回してブレーキを踏む。 | 左ブレーキランプが点灯 | 茶線の結線不良 |
| 5 | 黄と青/白に検査ピンを差し込み、スモールランプを点ける。 | 右ブレーキランプが点灯 | 黄線の結線不良 |
| 6 | コントローラーを接続し、キーを回してブレーキを踏む。 | パパッとブレーキ点灯 | 黒線の結線不良 またはコントローラーの初期不良 |

検査ピン

検査ピンは、書類を留める金属のクリップを1本ご用意いただき、伸ばしてV字に曲げて製作してください。



各種設定方法

本商品は、スモールスイッチのオン・オフで各種設定が可能です。

1. ブレーキランプ残光機能の設定

ブレーキをオフしたときに、残光する、しないを設定します。(出荷時、残光するに設定。)

設定方法

1. スモールランプを5秒以上オンにする。
2. スモールランプのオフ オン(1回) オフ オン(2回) オフ オン(3回)を3秒以内に行う。
3. 前の逆の設定になります。

2. ブレーキランプポジション化設定

ブレーキランプをポジション化する、しないを設定します。(出荷時、ポジション化するに設定。)

設定方法

1. スモールランプを5秒以上オンにする。
2. スモールランプのオフ オン(1回) オフ オン(2回) …… オフ オン(6回)を6秒以内に行う。
3. 前の逆の設定になります。

3. 明るさ設定

ブレーキランプポジションの明るさを10%から60%まで無段階に設定できます。(出荷時、40%。)

設定方法

1. スモールランプを5秒以上オンにする。
2. スモールランプのオフ オン(1回) オフ オン(2回) …… オフ オン(9回)を9秒以内に行う。
3. 10%の明るさからゆっくりと60%の明るさまで変化します。
4. 希望の明るさになったときにスモールランプをオフします。
最後にスモールランプをオフしない場合は60%に設定されます。